

会 議 録

会議 名	令和 6 年度第 2 回小金井市市民協働推進委員会
事務 局	市民部 コミュニティ文化課
開催日 時	令和 6 年 1 1 月 1 9 日（火） 1 8 時 3 0 分～ 2 0 時 3 0 分
開催場 所	市役所西庁舎 2 階 第 5 会議室
出席委 員	田中敬文 委員長 邦永洋子 副委員長 石黒めぐみ 委員 森田真希 委員 高山和久 委員
欠席委 員	西田 剛 委員
事務局 員	1 小金井市 コミュニティ文化課長 中川法子 コミュニティ文化課文化推進係長 津端友佳理 コミュニティ文化課文化推進係主任 武田麗子 コミュニティ文化課文化推進係主事 佐原涼太 2 小金井市市民協働支援センター準備室 北脇 市民協働推進員 赤石 市民協働推進員
傍聴の可 否	一部不可

傍聴不可・一部不可の場合は、その理由	一部不可 (協働事業提案制度に関する議題のため)	傍聴者数	0人
会議次第	(1) 令和6年度実施協働事業提案制度の報告について (2) 令和7年度実施協働事業提案制度の進捗について (3) その他		
会議結果	別紙のとおり		
会議要旨	別紙のとおり		
提出資料	(1) 小金井市×劇団芝居屋樂屋協働事業公演 (2) 小金井市ホームページ公演結果等 (3) 令和7年度実施小金井市協働事業提案制度募集要項 (4) 令和7年度実施小金井市協働事業提案制度で提案のあった事業 (5) 意見・提案シート (6) 令和6年度協働講演会チラシ		

【田中委員長】 皆様、こんばんは。まだ時間前ですが、やる気十分で早くお集まりいただきましたので、早く始めさせていただきます。 ただいまから令和6年度第2回小金井市市民協働推進委員会を開会いたします。 今日は傍聴の方はいらっしゃいますか。

【事務局】 いらっしゃらないです。

【田中委員長】 いらっしゃらないですね。

それでは、まず配付資料の確認を事務局からお願いいたします。

【事務局】 事務局です。よろしくお願いいたします。資料の確認をさせていただきます。

本日の会議資料は、次第を除いて6点ございまして、まず、資料の1が小金井市×劇団芝居屋樂屋協働事業公演。資料の2が小金井市ホームページの公演結果等。資料の3が令和7年度実施の小金井市協働事業提案制度募集要項、それが何枚か冊子になっておりまして、めくっていただいて、資料の4が令和7年度実施の小金井市協働事業提案制度で提案のあった事業。横のものです。資料の5が意見・提案シート。そのほか、チラシが1枚となっております。

お手元に資料がない方はいらっしゃいませんか。

以上になります。

【田中委員長】 よろしいでしょうか。

これ、面白いですよ。次第でゼロと書いてある。

【事務局】 そうですね。ゼロとしてございまして、推進委員の決定についてでございます。失礼いたしました。

【田中委員長】 それでは、次第に入る前に事務局から御報告があるとのことですので、よろしくお願いいたします。

【事務局】 続きまして、事務局から委員さんについて御報告させていただきます。令

和6年4月から市民公募枠が1名欠員となっておりましたけれども、令和6年10月1日に、今日いらしていただいた石黒めぐみさんを推進委員に決定いたしましたので、御紹介いたしたいと思います。

石黒さん、自己紹介と、一言御挨拶いただけましたらお願いいたします。

【石黒委員】 こんばんは。石黒と申します。協働事業というのをまだちゃんと分かっていないんですけれども、この機会をいただいて、しっかり勉強もしていきたいと思います。私は小金井に来て25年ぐらいになるんですが、20代、30代は公立中学校の教員をしていました。3人の子供の子育てで退職しまして、それから後は主にボランティアで子供のこととか教育のことをやってまいりましたので、協働事業と言われると、やはり教育のほうに興味はあるんですが、それだけではなく、たくさん勉強していきたいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

【事務局】 ありがとうございます。皆さんは顔見知りの委員さんたちなんですけれども、石黒さんが今回初めてですので、また皆さんで簡単に石黒さんに対して自己紹介をお願いしたいと思います。

【事務局】 先生から。

【田中委員長】 どうも初めまして。田中と申します。この協働推進委員は何年かずっと務めさせていただいています。もう五、六年ぐらいですかね。もうちょっとですか。

NPOにはNPO法制定の前から関心を持っておりまして、大学で教えたりしました。例えば今日、火曜日の午後は向こうの東経大でNPOの授業を1コマやってきました。そこは学部の1年生の共通科目ですから、いろいろな専門の1年生の科目です。今日はアメ

リカのNPOの話をしたんですが、それ以前は例えば日本の有名なNPO、例えばフローレンスとか、あるいはビッグイシューとか、そういうお話をするんですが、誰も知らない。こんなに有名な団体でも。これは別に東経だけではなくて、ほかのいろいろな大学共通です。だから、ちょっとでもボランティアをやったことがある人が身近にいれば伝わんですが、なかなかいないですね。最近、1人手が挙がったのが、子育て支援が有名なNPOが1つ挙がったので、そこは知っているという人がいたんですけどね。だから、本当に知られていないんですよ。これは私のNPOの会議の場でも言っています。皆さん、自分たちは有名で知られていると思っているんですが、学生にもほとんど知られていませんというふうに言います。それがなぜなのか、私はいつもすごく不思議なんですよ。彼らなんかはそういうのをふだん全然知られていないのかと思うけれども、どの大学でもボランティアなんかを場合によっては授業でも取り上げているので、大学は率先してそういうところにリクワイヤメントしていると思うんですが、不思議ですね。というわけですが、NPOの皆さん、頑張ってください。どうぞよろしくお願いいたします。

【高山委員】 東京ボランティア・市民活動センターというところから来ています高山と申します。よろしくお願いいたします。多分、私だけは直接的には小金井市さんの中にはいるわけではないので、ふだんは飯田橋にいまして、ボランティアセンターのつながりで、ボランティアセンターのほうのいろいろな運営には携わるというところはあるかなと思います。そんなところなので、広くというか、いろいろなところでどんなことが起きているのかということは少し知っているかなという立場かなと思っています。よろしくお願いいたします。

【邦永委員】 NPO法人連絡会のほうから出てきております邦永と申します。私は、プレーパークという遊び場をやっているNPO法人こがねい子ども遊パークというところの代表理事を務めています。よろしくお願いいたします。

【森田委員】 こんにちは。森田真希と申します。一般公募で参加をしております。仕事は貫井坂下で、NPO法人地域の寄り合い所また明日というゼロ歳から100歳までの方々の過ごすことのできる共生型と呼ばれている施設の代表理事をしております。よろしくお願いいたします。

【事務局】 あと、今日は都合で欠席させていただいているんですけども、市側の職員なんですが、市民部長の西田が委員になっておりまして、今日は欠席になってしまいました。大変申し訳ございませんでした。

それでは、今期はこの6名の委員さんで協議を行っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

【田中委員長】 それでは、1番、令和6年度実施の協働事業提案制度の報告について、事務局から御報告をお願いいたします。

【事務局】 それでは、令和6年度実施の協働事業提案制度の進捗状況を報告させていただきます。

市民提案型のほうで、小金井平和の日・市民イベント実行委員における小金井平和の日制定10周年記念、こがねいデジタル平和資料館の設立についてです。

現在、市民の方への周知の広報の作成及び戦争体験インタビューの協力者の呼びかけについて、こちらの担当である広報秘書課と調整しているところになります。市報等で呼び

かけ等を行っています。また、こがねいデジタル平和資料館のホームページの公開記念イベントを3月10日、これが小金井市の平和の日なんですけれども、に予定をしているとのこと。

続きまして、資料の1及び資料の2を御参照いただきつつ、こちらは行政提案型の事業になりまして、劇団芝居屋樂屋さんについてです。こちらは令和6年11月9日及び10日、先週の土日に2日間にわたり公演を実施いたしました。公募によって19人の市民の方に御参加いただいております。公演当日は、マロンホールでやったんですけれども、2日間合わせて211名の来場者となり、各界とも多くの方にお越しいただいております。

私、この日はフェスティバルコートで産業祭をやっていたんですが、産業祭に行った後にマロンホールに行きまして、職員全員見てまいりまして、お子さんが数多く登場できるような芝居のつくりになっておりまして、小学校の3年生とか6年生くらいかなと思うんですが、学芸会とかのレベルははるかに超えておりまして、よくこんな長いせりふをお子さんたちが覚えられたなと驚くほどの難しい長いせりふをよどみなく、堂々と、楽しそうにやっております、すごいなと思いました。最後には、何とみんなで市歌を歌って締めただけというサプライズつきでした。

内容は、都市計画課がつくっている都市計画マスタープランの周知度がいまいちなので、それを何とか皆さんに分かりやすく周知したいというのが今回のテーマだったので、小学生が言うはずのない「都市計画マスタープランでは」というせりふが何回も何回も出てくるんですけれども、あれだけ言っていただけると耳にも残るし、それを聞いた人はみんな覚えてくれたらと思うて、よくこんな都市計画マスタープランという題材で劇

ができたし、子供たちもついてきてくれてすごかったなという感想を持ちました。

報告は以上になります。

【田中委員長】 ありがとうございます。推進委員の方で御覧になった方はいらっしゃいますか。

【森田委員】 イベントで。

【事務局】 あの広いイベントがもう終わっちゃいました。

【森田委員】 イベントも面白いですね。

【田中委員長】 分かりました。何か御質問等はございますか。よろしいでしょうか。
芝居屋さんはまた後で出てきますよね。

【事務局】 そうですね。実は今年も来年度に挑戦したいという公募が来ております。

【田中委員長】 では、本件は以上とさせていただきます。

続いて、次第の2番目です。来年度、令和7年度の実施協働事業提案制度の進捗について、もし傍聴の方がいらっしゃれば、これは非公開となっていますが、いらっしゃらないということですので、このまま続けさせていただきます。

それでは、まずは事務局から説明をお願いいたします。

ここから、協働事業提案制度の内容にかかるため非公開

— 了 —